

# 希望の家だより

平成27年12月号

例年がない暖冬で、一時積もった雪も溶けて、過ごしやすい師走を迎えました。

利用者の皆さんは体調に気をつけながら毎日色々な作業に取り組んでいます。この一年間、「希望の家」に対しまして多くのご支援を頂きましたことに厚くお礼申し上げます。今後共、ご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

## 今年も受賞 ～余市町公募美術展～

第41回余市町公募美術展に利用者の大半の方が自身の作品を出品しました。

入賞は昨年に引き続き、佐々木千晶さんが「バラの園」で教育委員会奨励賞を受賞しました。

他の作品は残念ながら入賞できませんでしたが、それぞれの作品は個性豊かに表現されていると審査委員の先生から評価をいただきました。その成果を踏まえ、利用者の皆さんはより良い作品を制作しようと意欲的に制作活動に取り組んでいます。



## 「希望の家」で体験学習

11月11日から13日までの三日間、余市養護学校高等部1年生の生徒さん2名が希望の家で現場実習を行いました。利用者の親切な指導のもと二人は熱心に手芸や陶芸に取り組みました。また、りんごの皮むき作業の手伝いなども行いました。後日、実習中に制作した作品が完成したので学校に届けたところ二人とも大変喜んでいました。



二人とも楽しんで時間を有効に使い、利用者と一緒に色々なことを学んでくれていると思います。

一方、小樽明峰高校1年生の高坂紗弥さんと山岸なぎささんが、11月から1月までの毎週金曜日午後に希望の家で社会体験学習を行っています。

小樽の学校からバスに乗って余市まで通うことは大変そう



## 研修視察

10月16日(金)に昨年に引き続き、研修視察を実施しました。朝里ダムを視察した後、朝里峠を經由して定山溪温泉ホテルミリオーネへ向かいました。ビュッフェレストランで昼食した後、温泉で日頃の疲れを取りました。



自分たちが作った作品を販売しているホテル内の「ショップ絹子」は、場所が移動したので新しくなった店舗を見学しました。希望の家の展示販売コーナーにはバラエティ豊かな商品が陳列されていました。たくさん売れることを祈りながら帰路につきました。

## くだもの村「希望の家コーナー」一時休止

仁木町の「くだもの村」の店内で、希望の家の作品を展示販売していましたが、「くだもの村」が店舗を拡大し余市町に移転することになりました。そのため閉店に伴い、コーナーも一時休止することになりました。

来春には余市駅前に新しい「くだもの村」が開店する予定です。新店舗では再び作品を展示販売致しますので、お立ち寄りの節は是非ご覧ください。

## 新社用車

希望の家で今まで使用していた社用車に替わって、新しい社用車(中古車ですが)を購入しました。

この車は荷台スペースが広く、乗車定員が7名なので、今までよりも使い勝手が良く、便利になりました。



**年末年始休暇 12月29日(火)～1月4日(月)**

## 通所希望者募集

障がいにくじけず、前向きに頑張っている仲間やスタッフがあなたを待っています。

私たちは、いつでも温かく迎え入れます。お気軽にお問い合わせ下さい。

希望の家 ☎ 0135-23-7115 担当 施設長 高橋 徹

【メール】 [info@kibouno-ie.org](mailto:info@kibouno-ie.org) 【ホームページ】 <http://www.kibouno-ie.org/>